

たとえリセッシュトされても

「たとえリセッシュトしても」

5年 9・こさん

「たとえリセッシュトされても、友だちだよ。」柚果のような前向きな言葉をぼくは愛に感動するだろ？ 転校ではなくつ・セッシュト。相手がA-Iだと突きつけられる言葉だ。リセッシュトされてもとこの言葉も、強制的な力を感じ、ズシンと重たい気持ちになる。

愛はお母さんの心の病気を治すための医療用人間型A-Iロボットだから、その存在理由自体が異質だ。ぼくも、家族の存在が励みになることはあるけれど、最も大切にしているのは自分自身であり自分の意思だ。だけど愛は、見た目は人間そのものなのに、意思を持ち自分の人生を生きることはない。ぼくはそのことがどうしても気の毒に思えて仕方ない。

こんなふうに感情がわきあがつてA-Iだからといって簡単に切り捨てられないのが人間だ。現に柚果たちも、A-Iだとしても愛は大事な友人だと思う一心で無茶な行動を起こす。時にA-Iが選ばない選択肢を感情のまま選ぶのが人間で、そのせいで事態が悪化することもある。だけど、人間にはA-Iが予測できなかつた思ひぬ方向に未来を動かしていくたましさがある。その原動力は、感情でそれはA-Iにはない。人手不足が社会問題になる中、A-Iの力は心強い。だけど、やっぱりぼくは人間型A-Iが隣にいるような未来は嫌だ。

ぼくは今、ぼくと考へが異なる学校の先生との関係に悩んでいる。だけどその先生がいつそA-Iだつたら楽なのにとは思わない。どうしたら、うまく自分の思いを伝えられるのか。互いを尊重しながら分かり合ひできるのか。今のぼくは、その言葉も方法も分からぬ。だけど、この湧き上がりてくる、知りたい、分かり合いたいという気持ちを燃やし続けたいという強い意思はある。今はあらゆることを知らないけれど、この強い思いがあれば、どんな未来が待ち受けているか、きっと大丈夫、そう思える。もし上手くいかなかつたらその時は、たとえリセッシュトしても、何度もやり直せばいいのだから。